

JTA 2005年3月期(第38期)中間決算

2004年4月1日～9月30日

2004年11月2日

第04048号

日本トランスオーシャン航空（JTA、本社 那覇市、社長 市ノ澤武士）は、このほど、2005年3月期（第38期）中間決算（2004年4月1日～9月30日）をとりまとめました。

このうち、営業収益は210.5億円（前年同期比100.1%）となりました。全体の約8割を占める旅客収入は、相次ぐ台風襲来の影響もあったものの、昨年7月に開設した伊丹＝石垣線の通年化、JALグループの全国ネットワークを活かした沖縄送客の強化と離島観光好調の持続、夏休み期間としては過去最大となった名古屋～石垣直行チャーター便の運航等により前年同期比105.0%（旅客数1,303,742人、同101.2%）となりました。

また、貨物・郵便収入は、夏場を中心に沖縄県内離島の果実類の出荷が大きく伸びたことなどから同101.2%（貨物・郵便重量13,700 t、同103.4%）となりました。

営業収益全体の約2割を占める附帯事業収益は、JALグループ各社への航空機賃貸減等により同83.7%となりました。

一方、営業費用は、当初より整備費の増加、新路線の通年化に伴う経費増などが見込まれていたため全社をあげて費用削減に取り組んで参りましたが、昨年度水準を大幅に上回った燃油費の上昇分などを吸収するには至らず、201.1億円（前年同期比101.7%）となりました。

以上の結果、営業利益は9.4億円（同74.5%）、経常利益は8.8億円（同76.4%）、中間利益は5.3億円（同83.4%）となりました。

今年度、弊社を取り巻く環境は、台風の影響が過去最大（6～10月で欠航561便、逸失旅客数約56,000人、減収約7億円、前年度＝逸失旅客数約17,000人、減収約2億円）となっているほか、燃油価格のさらなる急騰により燃油費の大幅増（通年見込み、燃料税込みで前年比約11.7億円増）も見込まれるなど大幅な減益は避けられない状況にあります。

しかしながら、弊社と致しましては、安全運航の堅持、航空保安の確保を大前提に、社会に開かれた企業グループとして透明性の高い経営を実践し、業務品質の向上とさらなる費用削減を通じたコスト競争力追求の継続、定期路線と本土～先島直行チャーター（下期見込み62本190便）の相互展開による沖縄観光誘客の強化等を進め、結果として沖縄県が掲げられる2004年観光入域客数目標525万人の達成にも貢献できるよう「沖縄発日本の翼」としてさらなる努力を傾注して参ります。

引き続き弊社ならびにJAL・JTAグループ各社へのご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2005年3月期（第38期）中間決算の概要は別紙をご覧ください。

なお、最近の業績動向を踏まえ、本年5月26日の決算発表時に公表致しました今期業績予想を別紙の通り修正致します。

以上

添付資料 JTA 2005年3月期(第38期)中間決算概要（1枚）

【別紙】JTA 2005年3月期(第38期)中間決算概要

(1) 損益計算書

(金額の単位：百万円、百万円未満切捨て)

	2004年9月中間期 4月1日～9月30日	2003年9月中間期 4月1日～9月30日	前年同期比(%)
営業収益	21,047	21,023	100.1
営業費用	20,109	19,764	101.7
営業利益	938	1,258	74.5
経常利益	883	1,157	76.4
中間利益	530	635	83.4

(2) 輸送実績

	2004年9月中間期 4月1日～9月30日	2003年9月中間期 4月1日～9月30日	前年同期比 (%)
有償旅客数(人)	1,303,742	1,287,972	101.2
有償旅客キロ(千人キロ)	963,116	944,520	102.0
有効座席キロ(千席キロ)	1,401,095	1,363,879	102.7
有償座席利用率(%)	68.7	69.3	0.6(注)
貨物輸送重量(トン)	9,425	9,580	98.4
郵便輸送重量(トン)	4,275	3,675	116.3
貨物・郵便合計重量(トン)	13,700	13,256	103.4

注) 座席利用率の前年同期比は前年同期とのポイント差。

(3) 2005年3月期業績予想数値の修正(2004年4月1日～2005年3月31日)

(金額の単位：百万円、百万円未満切捨て)

	2005年3月期 修正予想	前回予想 (5/26時点)	増減額	前期実績 (2004年3月期)	対前期差
営業収益	41,300	40,300	+1,000	41,423	123
営業費用	40,600	39,300	+1,300	39,199	+1,401
営業利益	700	1,000	300	2,223	1,523
経常利益	400	800	400	2,014	1,614
当期利益	400	600	200	1,211	811

以上